

中国サイトの北京五輪情報

ムーブ

携帯に独占配信

ITベンチャーのムーブ(神戸市)は二十九日、

インターネット上で情報を提供するサイト運営の「千龍社」(北京)が、つくる北京五輪の映像コンテンツなどを、日本に独占配信すると発表した。北京五輪に関するニュースや競技の映像などを携帯電話に配信したい考えだ。

千龍社は北京日報や北京テレビなどが主要株主で、約五千万人の会員を擁する中国第八位のサイト「千龍網」を運営。北京五輪では映像や関連ニュ

ースの制作・配信を計画している。ムーブは中国・上海の事務所などを通じて千龍社と接触。携帯電話への音楽配信やホテル予約システムなどを開発してきた実績が契機につながった。

両社はそれぞれの利用者に娯楽情報や音楽などを相互配信する業務提携も締結。ムーブは、千龍社の持つコンテンツを、約四十五万人とされる在日中国人向けに活用することも検討している。